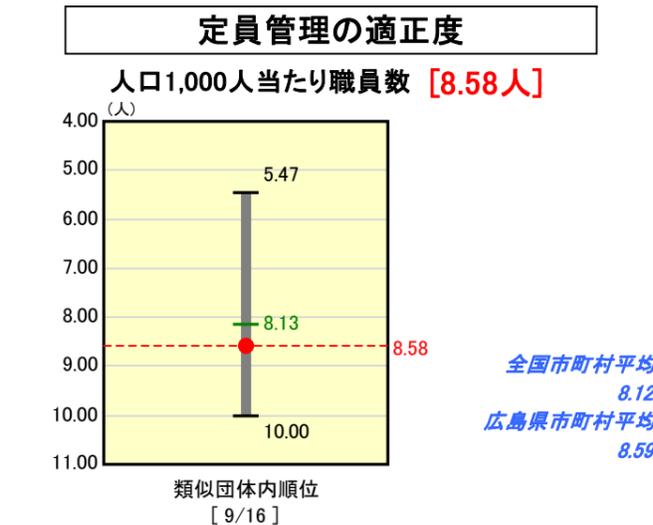
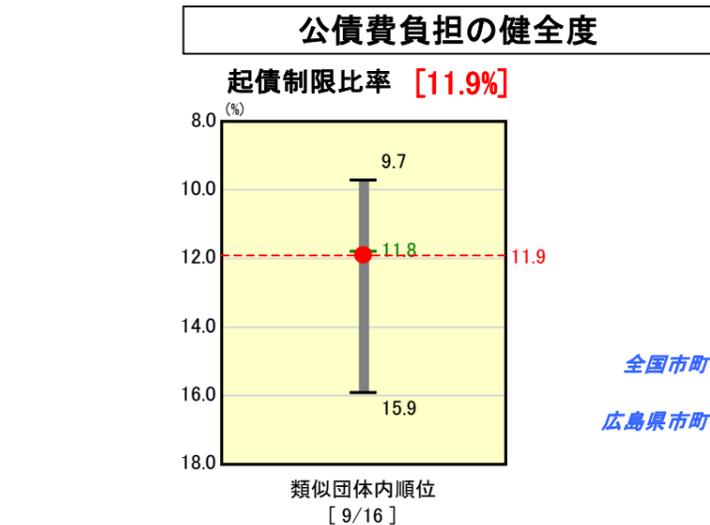
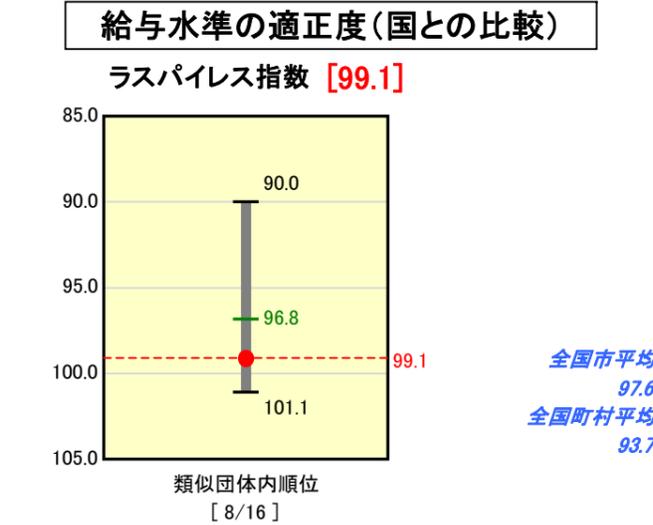
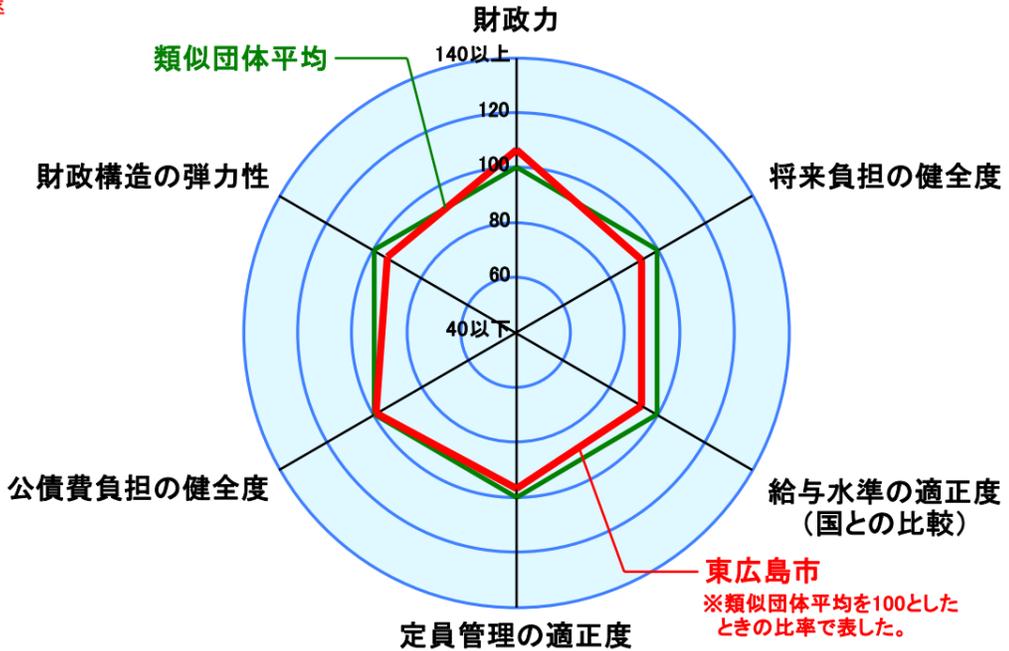
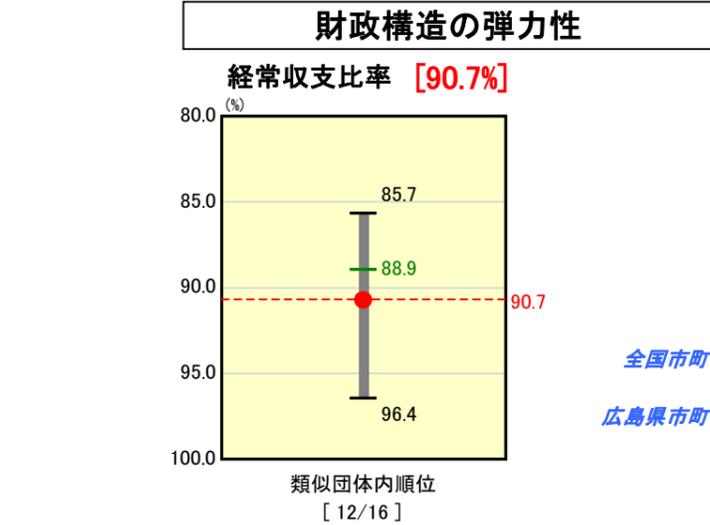
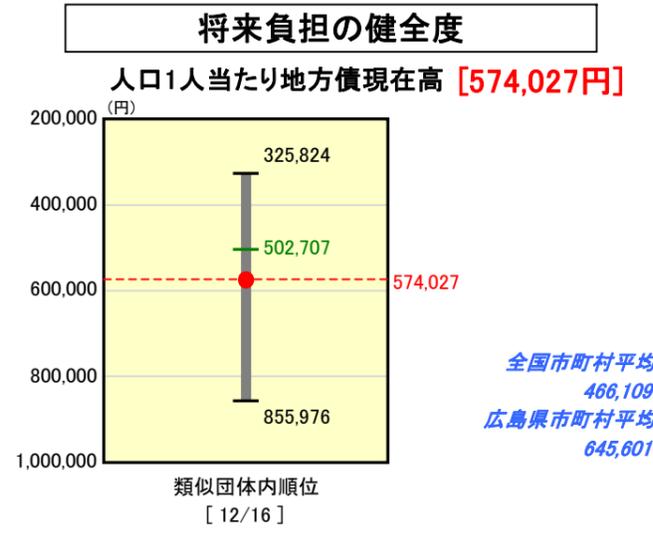
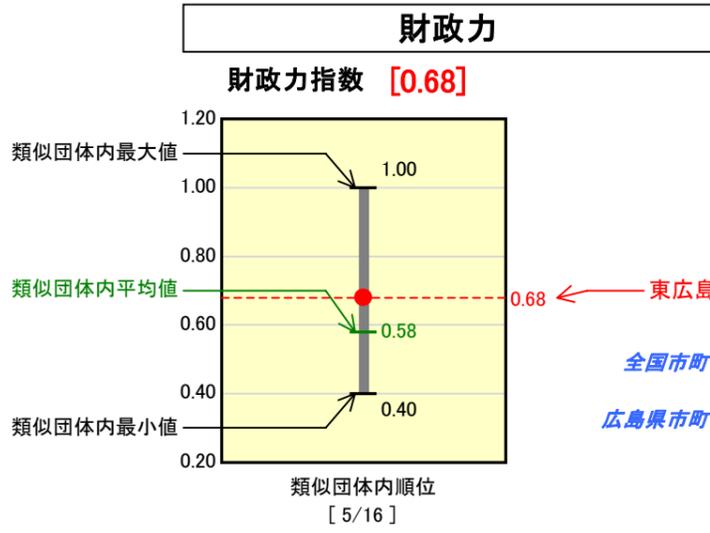


市町村財政比較分析表(平成16年度決算)

広島県 東広島市

人口	174,205人(H17.3.31現在)
面積	635.32 km ²
歳入総額	65,976,955千円
歳出総額	64,070,515千円
実質収支	1,166,147千円



分析欄

【財政力指数】
・平成15年度は0.81であったが、市町村合併等により0.68となっているが、類似団体の平均を上回っている。今後も一層の行政改革を推進することでさらなる財政基盤の強化に努める。

【経常収支比率】
・平成15年度は84.6%であったが、平成16年度においては、地方交付税の減少、扶助費、公債費の増加等により90.7%と類似団体の平均を上回っている。今後は平成18年3月末を目処に策定中の集中改革プランに沿って行政改革を推進することで改善を図る。

【起債制限比率】
・繰上償還や地方債の借入抑制を行ってきたが、平成14年度10.9%、平成15年度11.0%、平成16年度11.9%と年々増加を続けている状況である。今後は事業の見直し等により計画的な財政運営を行うことで、新規発行の抑制に努める。

【人口1人あたりの地方債残高】
・平成15年度は467,613円であったが、市町村合併等による地方債残高の増加により574,027円となり、類似団体の平均を上回っている。今後は事業の見直し等により計画的な財政運営を行うことで、新規発行の抑制に努める。

【ラスパイレス指数】
・平成15年度102.3%、平成16年度100.5%、平成17年度では99.1%となり、市町村合併により減少したものの類似団体の平均を上回っている。今後も、策定中の集中改革プランに沿って引き続き給与の適正化に努めていく。

【人口1,000人当たり職員数】
・平成15年度は6.55であったが、市町村合併により職員数が相対的に増加したため、今回の結果となった。今後は、平成18年3月末を目処に策定中の定員適正化計画に基づいて定員の適正化を図る。